

南会津地域感染症通信 6月号

調査対象期間：2017年第18週～第21週（5/1～5/28）

平成29年6月2日
福島県南会津保健所

夏日を記録したり、雨でぐっと気温が下がったり、気温の差が激しい不安定な気候が続いています。こんな時期は体調を崩しやすくなるため、手洗い・うがいなどで細菌やウイルスが体内に入ることを防ぐとともに、十分な休息とバランスの良い食事を心がけ、身体の免疫力を高めることが大切です。今が旬、南会津の特産品でもあるアスパラガスには、疲労回復や免疫力を高める栄養がたっぷり含まれています。旬の食材をおいしく食べ、感染症に負けない身体づくりをしましょう。



—感染症報告の状況— ※南会津地域の指定医療機関（2か所）からの報告をもとに作成しています。

		18週	19週	20週	21週	南会津の状況	県内の状況（増減）
インフルエンザ	A型	5	0	0	0	小流行	一部小流行（↓）
	B型	0	4	4	6		
咽頭結膜熱		0	2	1	0		一部流行（↓）
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7	1	3	3	小流行	小流行（↓）

※インフルエンザの小流行が続いています※

県内のインフルエンザ患者数は減少傾向にありますが、南会津地域では若干の増加が見られます。今報告されているインフルエンザB型は、高熱、身体のだるさ、下痢などの消化器症状が見られますが、まれに微熱程度の軽症の場合もあるため、一般的な風邪との見分けがつきにくいことがあります。

身体の不調を感じたら、無理をせず早めの受診を心がけましょう。

また、感染の予防には手洗い・うがい・咳エチケットが有効です。一人一人がまめに取り組み、感染や拡大防止に努めましょう！



ご存じですか？ 三大夏かせ

例年夏にかけ、5歳以下の子どもを中心に流行する感染症が「咽頭結膜熱」・「手足口病」・「ヘルパンギーナ」。三大夏かせとも呼ばれています。

感染経路や症状などを確認し、事前の感染対策に備えましょう！

今回は咽頭結膜熱（プール熱）について紹介します。

—咽頭結膜熱（プール熱）—

- 【原因】アデノウイルス
- 【症状】39～40℃の発熱、喉の痛み、眼の充血など
- 【感染経路】くしゃみなどの飛沫感染
患者の手指等を介する接触感染
- 【対策】1.手洗い、手指消毒
2.うがい
3.タオルの共用を避ける
4.おもちゃやドアノブなどの消毒



今年の南会津地域の患者報告数は、昨年の同時期を上回っています！

6/1～6/7は「HIV検査普及週間」です

早期発見・早期治療のために
～HIV検査を受けましょう～

エイズは、HIVへの感染を早期に発見し、早期に治療を開始することにより、発症を遅らせることができます。県内の各保健所では、匿名での相談や無料でHIV検査を実施しています。HIV感染について心配な方は、お気軽にご相談ください。

南会津保健所 医療薬事課

検査日：毎週 火曜日 9:00～10:30

第1・3月曜日 17:15～20:00

電話：0241-62-1156

※検査を受けるためには必ず事前予約が必要です。